

～防災 DX の推進～ 避難所入退所管理アプリの試行的運用について

担当：防災危機管理課 安河内・藤井（電話 0979-22-1113）
 情報デジタル推進課 中尾・城戸（電話 0979-22-1114）

災害時に開設する避難所において、避難者情報の収集及び災害対策本部との情報共有等のデジタル化を図るため、AppSheet※を活用した避難所入退所管理アプリを開発し、そのアプリの試行的運用を開始します。

※ AppSheet とは、Google が提供する、アプリケーション開発プラットフォームサービスで、プログラミングの知識がなくても画面を見ながら簡単に高機能なアプリケーションを作成することができます。

開始期日 令和6年8月8日（木）から

対象となる避難所 ダイハツ九州アリーナ



避難所運営訓練時のアプリ操作訓練の様子

※他の避難所については、令和7年度以降に本アプリを活用した避難所運営に切り替える予定です。

アプリ導入により想定される効果

① 避難者受付業務の効率化

これまで、紙で行っていた業務を、アプリをインストールしたタブレット PC 等にて行うことで、避難者情報をより簡易的に管理することが可能となります。

また、避難所に入所する世帯・世帯員・ペットの情報を事前に登録することができる、「避難所入所事前登録フォーム」を併せて行うことにより、避難所内での受付がより円滑に行えるようになります。



避難所入退所管理アプリ画面

② 避難者情報報告業務の効率化

これまで、避難所担当職員から市防災危機管理課へ、電話・メール等で避難者情報を報告していましたが、本アプリを活用することでリアルタイムに情報を共有できるため、事務の効率化が図られます。



避難所入所事前登録フォーム